

宅地建物取引士講座

検定試験 HP



経営学部

経済学部

法学部

国際学部

推奨

目標	宅地建物取引士試験への合格	講座申込 締切日	4月26日(月)
講座期間	5月6日(木)～10月15日(金)	開講 キャンパス	八尾駅前キャンパス
講座数	47日間(101コマ)	受講料	20,000円
講座担当	LEC		※バウチャー制度利用:5,000円割引

講座内容

1. オリエンテーション
2. 権利関係 26コマ
3. 宅建業法 12コマ
4. 法令上の制限 18コマ
5. 出た順総まとめ 24コマ
6. ポイント300攻略 8コマ
7. 答練+予想問題 10コマ
8. 直前総まとめ 2コマ

※使用テキスト: 出る順宅建士 合格テキスト

出る順宅建士 ウォーク問 過去問題集

テキスト代 合計 12,980円



試験情報

【受験資格】誰でも受験可能

【出題内容】

【合格率】17.6% (2020年10月試験)
13.1% (2020年12月試験)

1. 土地の形質、地積、地目及び種別並びに建物の形質、構造及び種別に関すること。
2. 土地及び建物についての権利及び権利の変動に関する法令に関すること。
3. 土地及び建物についての法令上の制限に関すること。
4. 宅地及び建物についての税に関する法令に関すること。
5. 宅地及び建物の需給に関する法令及び実務に関すること。
6. 宅地及び建物の価格の評定に関すること。
7. 宅地建物取引業法及び同法の関係法令に関すること。

【試験日】10月17日(日)

【試験料】7,000円

【試験時間】120分

【問題数】50問(四肢択一式による筆記試験)

【合格基準】50問中38問以上正解 (2020年10月)
50問中36問以上正解 (2020年12月)

知っ得コラム 不動産だけじゃない！意外に幅広く活躍する宅建士

「宅建」といえば不動産業界というイメージがありますが、不動産業界といっても開発・分譲・流通・管理等業種がたくさんあり仕事も様々です。その中で宅地建物取引士しかできない「重要事項説明と重要事項説明書に記名押印及び契約書等に記名押印する」という仕事があります。この仕事を行う宅建業者(不動産屋さん)は、事務所ごとに5人に1人以上の割合で、宅地建物取引士を配置しなければならないと法律で義務付けられています。大きな宅建業者であればあるほど、多くの宅地建物取引士が必要になるので、不動産業界では必要不可欠の国家資格となっています。

不動産業界のみならず、融資の際などで不動産の知識が必要な事から、金融機関も宅建取得が重視されており、店舗立地が営業戦略となる小売業・飲食業、一般企業の所有不動産の管理を行う総務・財務部門など、他業界でも幅広く必要とされています。